



各種団体の皆さんです



長生会



消防団



民生委員



ボランティアの皆さん



子ども会



保健委員



女性会

式典に出席して 長生会（元四丁目町内会長）竹内 彦雄

私たちが住んでいる「中小田井学区」が設立されて、今年で30周年目になることを受けて、平成20年2月3日山田支所講堂にて、おごそかに30周年記念式典が挙行された。学区連絡協議会主催で、お誘いを受け喜んで式典に参加させて頂いた。

中小田井小学校のホームページ「沿革」を見ると、昭和53年4月開校・開校式であった。山田地区から中小田井学区として西区で19番目に誕生したことになる。式典前、隣席の方とお話をしていたら、上のお子様は丁度小学6年生で開校式に出られたとのこと。そのお子様が、今42才である、と云われた。

式典で寺澤修会長がご挨拶の中で紹介された、当時の人口は6,633名、30年後の現在は11,110名。町の活性化とその発展ぶりを話されていた。

この期間ご功労のあった9名の方と3団体の方々に感謝状が贈られた。

団体の五条公域事務組合には中小田井小学校低学年の学童保育所の建替や各町内に防災倉庫が出来た。また平成12年9月の東海豪雨では多くの住民が床上・床下浸水に遭い経済的損失が甚大であった。しかし近隣助け合い、励ましあって復興に努めた。人とひとのつながりや、互助の精神で大切なものを得た。水害の碑にはこんな想いも刻まれている。

最後に、消防団「火消し太鼓保存会」が感謝状を受けられた。この記念式典を祝し、祝太鼓が演じられた。中小田井火消し太鼓は、年毎に演じられる技(わざ)が向上し、さえた響きがさらに大きくなっている。

今日こうして目の前で腹の底まで届いてくる太鼓の響きは、学区自慢の一つ、何か宝物に思えた。



火消し太鼓保存会メンバー



火消し太鼓保存会による演奏



火消し太鼓保存会による演奏